

# 新にいがた

県議選

## 渋谷氏が2人区(新潟市東区)で当選

### 現職・竹島氏(長岡市・三島郡区)次点で惜敗

2015年4月26日(日) 第1811号  
発行所 新にいがた 長岡市曲新町1-12-14 ☎025(247)6366  
毎月第4日曜日 定価150円(送料50円)1966年7月22日 第三種郵便物認可



勝利を喜びあう渋谷氏(中央)、五十嵐氏(左端)と支援者=12日、新潟市東区

12日投票された新潟県議選(定数53)では、日本共産党は2人区の新潟市東区で渋谷明治氏(76)が2位で当選しましたが、長岡市・三島郡区(定数6)の竹島良子氏(65)が現職が次点で議席を失い、1議席確保にとどまりました。渋谷氏は、前回選挙では38票差の惜敗でしたが、前回より847票増やし、民主党現職に競り勝ちました。

竹島氏は、最下位当選者に267票及ばず、貴重な議席を失いました。新潟市西区(定数3)では、武田勝利氏(51)が新2位で当選に629票及ばず次点。上越市区(定数5)では、橋爪法一氏(65)が新2位で最下位に1226票及ばず次点となりました。新潟市中央区(定数3)では、町田明広氏(50)が新2位で、前回



議席確保を喜びあう渡辺氏(右端)と支援者=12日、新潟市江南区

の2倍を得票しました。日本共産党は、44年ぶりの複数議席、議案提案権を持つ5議席をめぐりましたが、実現できませんでした。しかし、新潟市の定数2、3区でも議席を争ったことは、今後に生きる貴重な経験となりました。同時に、定数6の長岡市・三島郡区や定数5の上越市区で当選するには、自力が問われることも明らかになりました。

新潟市議選(定数51)では、5つの区で定数が1削減されたなか、日本共産党は6議席を確保。北区で議席確保ならず、現有7から1議席減らしました。江南区(定数4、1減)では、渡辺有子氏(65)が現2位で4議席を守り抜き、東区(定数9、1減)では、五十嵐完二氏(62)、

新潟市議選

## 定数5減で6議席確保

北区で議席及ばず

飯塚孝子氏(60)が2位と8位で前回に引き続き2議席を確保しました。秋葉区(定数5)では、現職と交代した倉茂政樹氏(58)が3位で当選。西区(定数10、1減)では、新人の平あや子氏(35)がトップで当選しました。中央区(定数11、1減)では、野本孝子氏(63)が現2位で議席を確保しました。北区(定数5、1減)では、風間ルミ子氏(65)が現2位で次点で及びませんでした。

党派別の当選議席は、自民12、民主5、公明4、民1で、日本共産党は自民に次ぐ第二党の位置を引き続き確保しました。得票は、共産党が立候補した6選挙区のうち5選挙区で前進し、全区で3172票伸ばしました。得票率は10.5%から11.5%に前進しました。

▼新潟市 51=6(7)				▼新潟県 53=1(1)											
北区	5	6	風間ルミ子	65	現	3,703	長岡市・三島郡区	6	7	竹島良子	65	現	10,823		
東区	9	当	2	五十嵐完二	62	現	4,691	上越市区	5	6	橋爪法一	65	新	9,594	
		当	8	飯塚孝子	60	現	4,245	新潟市東区	2	当	2	渋谷明治	76	新	15,890
中央区	11	当	2	野本孝子	63	現	5,859	新潟市中央区	3	4	町田明広	50	新	8,750	
江南区	4	当	4	渡辺有子	65	現	3,568	新潟市西区	3	4	武田勝利	51	新	8,526	
秋葉区	5	当	3	倉茂政樹	58	新	4,325								
西区	10	当	1	平あや子	35	新	5,921								

# 柏崎刈羽原発

## 停止時と運転時の総生産・雇用同じ

### 県が資料を公表

新潟県は3月末に、柏崎刈羽原発が停止した2012年度(平成24年度)の「市町村経済計算」を公表しました。これに関連して、「柏崎刈羽原発全号機停止の影響について」(市町村経済計算等から見た柏崎市の経済状況)をインターネット上で14日発表

新潟県は3月末に、柏崎刈羽原発が停止した2012年度(平成24年度)の「市町村経済計算」を公表しました。これに関連して、「柏崎刈羽原発全号機停止の影響について」(市町村経済計算等から見た柏崎市の経済状況)をインターネット上で14日発表

この問題では、柏崎刈羽原発の稼働停止により、柏崎市内の総生産が約4割(約1,900億円)目減りし、全体で約6,500人の雇用が失われるとの報道がありました。この問題では、柏崎刈羽原発の稼働停止により、柏崎市内の総生産が約4割(約1,900億円)目減りし、全体で約6,500人の雇用が失われるとの報道がありました。

#### (参考資料)

平成27年4月14日  
産業労働観光部  
総務管理課

#### 柏崎刈羽原子力発電所全号機停止の影響について (市町村経済計算等から見た柏崎市の経済状況)

地元の試算をもとに柏崎刈羽原発の稼働停止により、柏崎市内の総生産が約4割(約1,900億円)目減りし、全体で約6,500人の雇用が失われるとの報道がありました。市町村経済計算等から見た柏崎市の経済状況は以下のとおりです。

市町村経済計算を見ますと、同原発が全号機停止した平成24年度の柏崎市の総生産は、全号機が稼働していた平成17年度と比べ、約3割(31.9%、約1,500億円)減少していますが、その内訳を見ますと、電気・ガス・水道業の減少が大部分(寄与度31.6%)を占めており、主として東京電力の売上高が減少したものと考えられます。

雇用面では、東京電力の資料をみまますと、柏崎原発構内で従事する東京電力及び協力企業の従業員数は、平成17年度の5,483人から、原発停止時でも一定の維持管理業務や安全対策工事等が行われる中で、現在(平成26年度平均)は、5,499人(+0.3%、16人増)とほぼ同じとなっています。

なお、このところの景気回復の動きや、地元企業の雇用維持の努力等により、柏崎地域の有効求人倍率は1倍を超え、最悪の状況から県内中位までに回復しておりますが、商店街の売上は低位で推移しているなど、県内の他の地域と同様に、大都市圏の景気回復からの波及が遅れている状況にあります。

電力事業者はもとより、電子力規制委員会、政府がこの「決定」を国民の不安や危惧の念に対する司法の判断として最大限尊重し、高浜原発をはじめ、各地の原発の再稼働を断念することを求めます。(16日付「しんぶん赤旗」より転載)

# 高浜原発再稼働差し止め仮処分決定 重く受けとめ、再稼働断念せよ

## 原発をなくす県連絡会が声明

新潟県連絡会(17日)代表委員・事務局合同会議を開き、東京電力に柏崎刈羽原発再稼働中止・廃炉を求める署名運動を、引き続き強めていくことを確認しました。また、高浜原発再稼働差し止め仮処分決定を受け、原発再稼働の断念を求める声明を発表しました。

原発をなくす新潟県連絡会(17日)代表委員・事務局合同会議を開き、東京電力に柏崎刈羽原発再稼働中止・廃炉を求める署名運動を、引き続き強めていくことを確認しました。また、高浜原発再稼働差し止め仮処分決定を受け、原発再稼働の断念を求める声明を発表しました。

この仮処分決定で重要なことは、原子力規制委員会が策定した新規制基準について、「緩やかにすぎ、これに適合しても原発の安全性は確保されておらず、合理性を欠く」とその不備を厳しく指摘し、審査手続き自体を根本的に否定したことである。安倍政権は「世界で最も厳しい規制基準」として新規制基準を原発の再稼働をすすめるテコとしてきたが、司法の判断によってそれは破たんすることとなった。

進むべきである。私たち原発をなくす新潟県連絡会は、この仮処分決定を歓迎し、柏崎刈羽原発を含むすべての原発の再稼働中止と廃炉を強く求める。

▽新潟大学の立石雅昭新潟大学名誉教授は、この問題で次の談話を述べました。

決定は、原発の稼働に危惧と不安を抱く多くの国民・住民の声に正面から向き合った歴史的な判断といえます。決定を下す根拠として、

さらに決定の「事実及び理由」では、高浜原発では、その設置許可時から何度も基準地震動が引き上げられましたが、それに見合う耐震補強が事実上行われていないことを指摘しています。規制委員会「設計に安全余裕があるのに、基準に適合」という判断を下しましたが、これは誰もが、安全性に危惧を抱くのは当然です。地震動の算定に、「地震の平均像を基に策定する」問題も重大な欠陥として明らかになりました。

参考データ

柏崎市の市内総生産の比較(H17年度とH24年度)

(単位:百万円、%、%ポイント)

Table showing prefectural total production comparison for H24, H17, and H24-H17 change across various sectors like electricity, manufacturing, construction, etc.

Table showing city total production comparison for H24, H17, and H24-H17 change for the city of柏崎市 across various sectors.

※ 平成17年度ー柏崎刈羽原発が全号機稼働 輸入品に課される税・関税、総資本形成にかかる消費税の記載は略
※ 平成24年度ー " 全号機停止

柏崎刈羽原発で働く人の数の比較(H17年度と現在(H26年度))

(人)

Table comparing the number of workers at the柏崎刈羽 nuclear power plant between H17 and H26, categorized by Tokyo Electric and cooperative companies, and further by prefecture.

※ 平成17年度ー柏崎刈羽原発が全号機稼働 (東京電力公表資料より作成)
※ 平成26年度ー " 全号機停止

柏崎市中心部の商店街の売上状況

原発全号機稼働停止

Table showing the average monthly sales of the downtown shopping street in柏崎市 from H19.8 to H26.10, with a dashed line indicating the period after the nuclear power plant shutdown.

※ 中越沖地震前の1年間(H18.7~19.6)の同月を100とする比較

憲法を身近に、戦争する国づくり阻止を

魚沼市での畑田氏講演会に280人

魚沼市の民主的な女性らでつくる守門学習会は3月28日、国際政治学者の畑田重夫氏を迎え、市内で憲法講演会を開きました。「話が分かりやすく、安倍政権の戦争する国づくりに不安になりました。憲法を守ることの大切さが胸に迫ってきました」

「とても91歳の学者とは思われない、深い思いを込めた迫力ある話でした」との感想が続き、この種の講演会としては画期的な280人もの参加者であふれました。

畑田氏は「ホントは身近な憲法のはなし」と題し、日本国憲法の戦争放棄の最大の特徴を解説し、安倍政権が自民党の憲法草案を先取りして「国家」を前面に打ち出し、憲法を変えることを宿願とし、戦争をする国づくりへ突き進んでいることを強調。「戦争は人の命を奪い尽くし、破壊し、限りなく人間を抑圧する」と訴えました。「私はもうすぐ92歳。この雪深き魚沼の地で皆さんと憲法を語り合うことにこの上ない喜びと、生きていることの幸せを感じます」と結び、大きな拍手が起りました。



畑田氏の気迫に満ちた話に感動があふれた講演会＝3月28日、魚沼市

集会にあたって、同会は市教育委員会の後援を受け、女性たちが熱意とパワーを発揮して、多くの団体や個人に参加を呼びかけました。集会では、フォークシンガー・たっつあんのミニコンサートも行われました。

新潟水俣病訴訟で5陣提訴

昭和電工と国に水俣病患者として認めさせ、被害の補償を求めたたかっている「ノーモア・ミナマタ第2次新潟全被害者救済訴訟」の第5陣追加提訴が21日、新潟地裁で行われました。

新たに水俣病と診断された40代から80代の16人が追加提訴し、原告総数は76人に増えました。

提訴前の集会で中村周而弁護士は「今年には新潟水俣病が正式に公表されて50年となる。いまだ水俣病問題の解決はなされず、多くの未救済の被害者も多数いる。すべての被害者の救済を求めて国との責任を追及して、全面的解決を迫る年にしたい」と述べました。第5陣原告を代表して2人が決意を述べました。阿賀町の男性(72)は「阿賀野川に毒が流され、その魚を食べた自分が思うように身体が動かなくなつた。チラシを見て、水俣病だと思って診断を受け、裁判に参加した。国と毒を流した昭和電工の責任を追及していく」と怒りの思いを訴えました。



新潟市の女性(40)は「祖母と母も新潟水俣病被害者で被害は三代続いている。妊娠中の母は魚を食べ続け、出産後も母乳や魚の離乳食で育った。母は今でも娘の私に魚を食べさせたことで苦しんでいる。その母の思いも忘れないで、みなさんと一緒に頑張っていきたい」と表明しました。集会後、原告や原告を組織している新潟水俣病阿賀野患者会、弁護士、支援者がデモ行進をしたあと、訴状を提出しました。

社会医療法人 新潟勤労者医療協会
理事長・高橋常彦 〒956-0814 新潟市秋葉区東金沢1459-1 Tel.0250 (24) 5170
下越病院 〒956-0814 新潟市秋葉区東金沢1459-1 Tel.0250-22-4711
舟江診療所 〒951-8011 新潟市中央区入船町3-3629-1 Tel.025-229-3588
介護老人保健施設入舟 〒951-8011 新潟市中央区入船町3-3629-1 Tel.025-229-3588
沼垂診療所 〒950-0075 新潟市中央区沼垂東6-4-12 Tel.025-244-0116
坂井輪診療所 〒950-2054 新潟市西区寺尾東3-8-35 Tel.025-269-6630
おぎの里 〒956-0012 新潟市秋葉区荻野町3-8 Tel.0250-25-3071
ときわ診療所 〒950-0036 新潟市東区空港西1-15-17 Tel.025-274-2714
かえつクリニック 〒956-0836 新潟市秋葉区田家2-1-30 Tel.0250-22-5888
下越鍼灸施術所 〒956-0837 新潟市秋葉区吉岡町18-26 Tel.0250-23-3347
かえつ歯科 〒956-0831 新潟市秋葉区中沢町1-25 Tel.0250-25-5510

ごちそう!
(寿司の味) Nさんから手作りの寿司をいただいた。彼女の優しい掌(てのひら)の温もりで具材のそれぞれがコーテンクされた深い味わい。— ありがとう。
高橋シズ
地方政治と住民運動の専門誌
議会と自治体
月刊